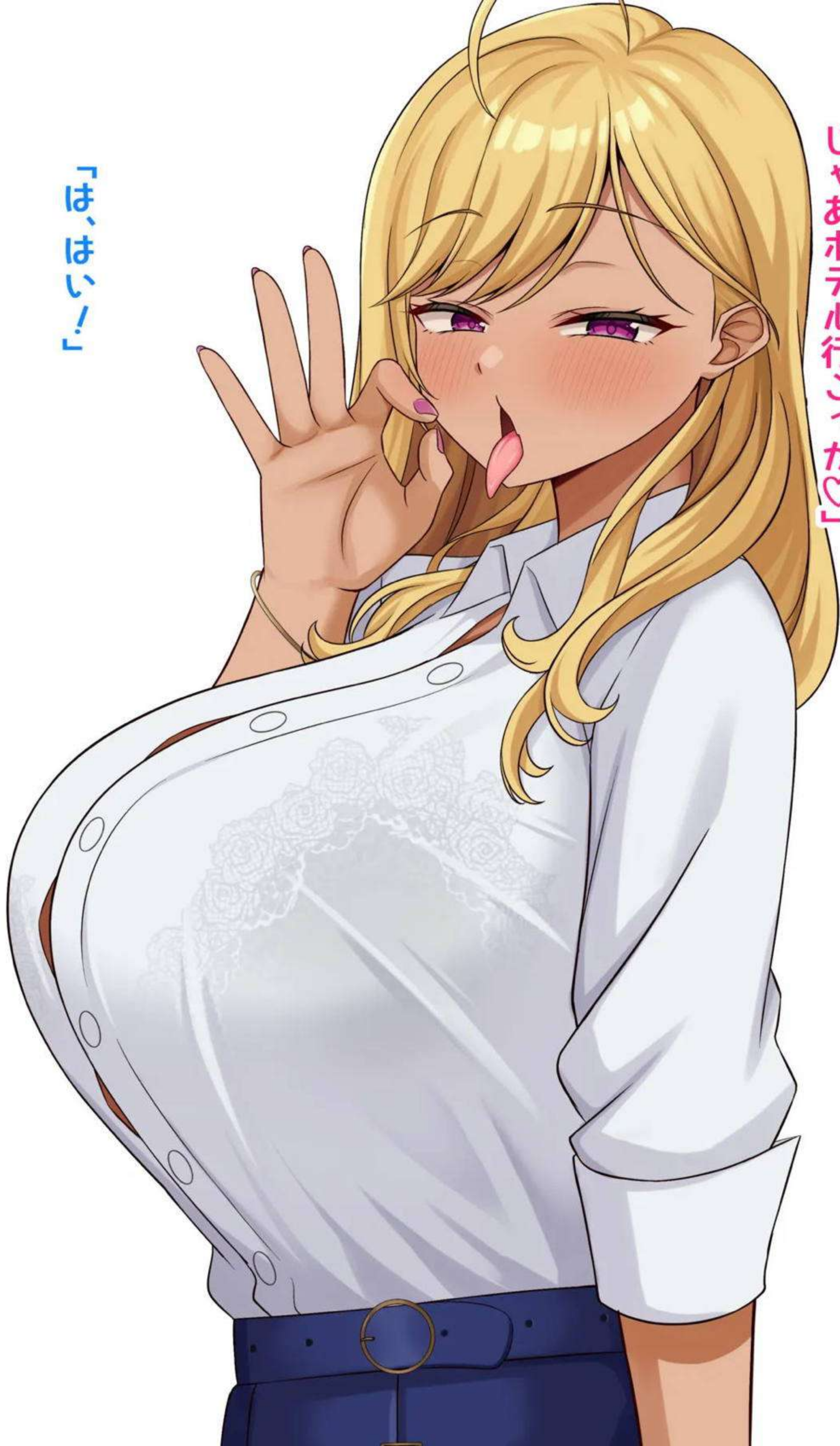


「あ、シヨタ君来たー♡
じゃあホテル行こっか♡」

「は、はい！」



「うわぁ♡
すごめっちゃでかいじゃん！
自信持ったほうがいいよ！」

「えっ、そっ、そっですか？」

ムキムキ



「あたしのおっぱいで包めないなんて
相当だよ?」

「うあッ♡お姉さん!
パイズリすごく気持ちいいッ!」

ぽ
ちゅん♡
ぽ
ちゅん♡

ぽ
ちゅん♡
ぽ
ちゅん♡



「こんなおっきいちんぽ見てたら
吸い付いちやくなっちゃう♡」

「えっ？お姉さん?」

ほっちゃん♡
ほっちゃん♡

ほっちゃん♡
ほっちゃん♡



「くぽっ♡んもッ♡んんっ
ちんぽ美味しいッ♡ん」

ぢゅぽっ♡

くぽっ♡

ぱゅん♡
ぱゅん♡

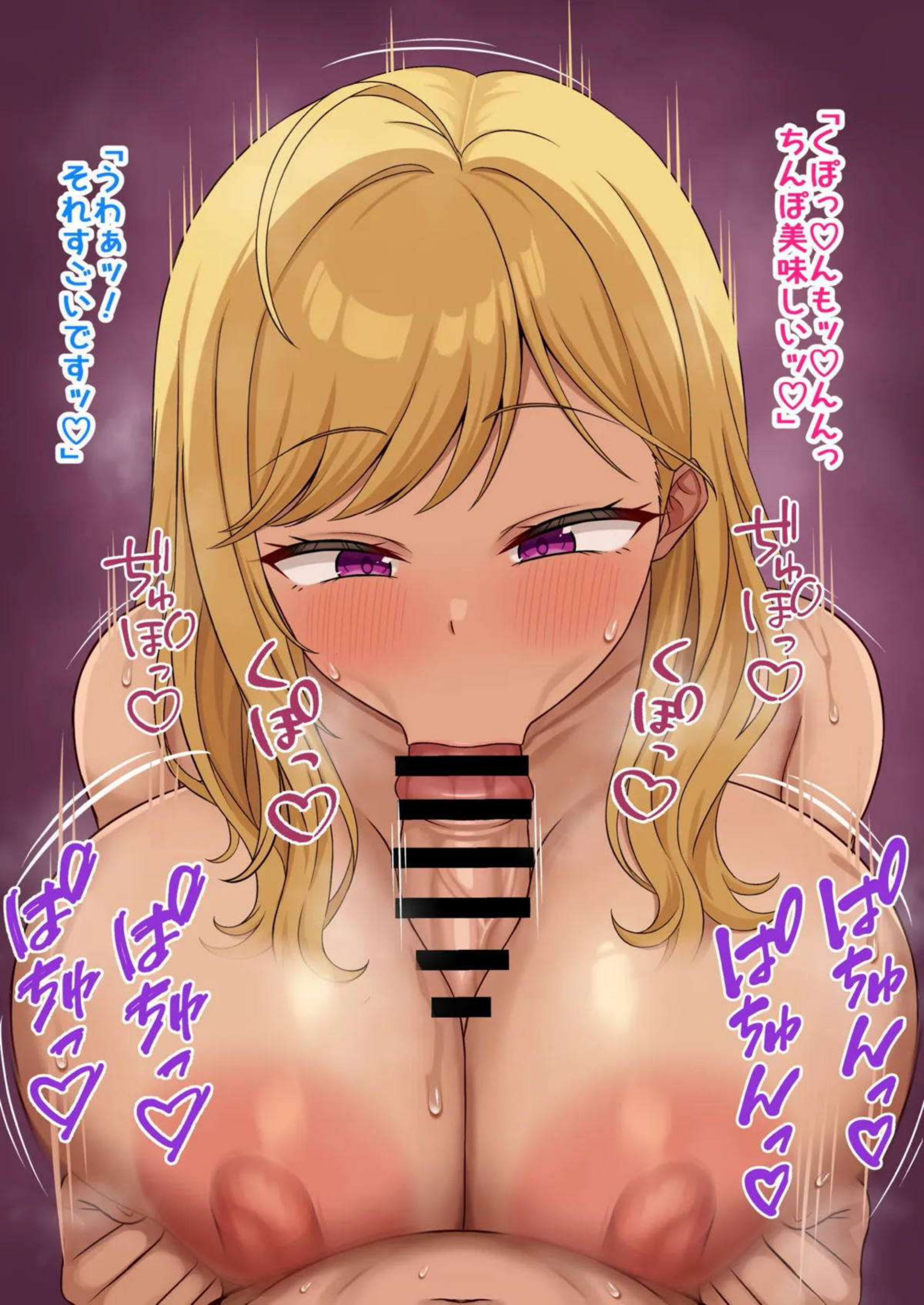
くぽっ♡

ぢゅぽっ♡

ぱゅん♡

ぱゅん♡

「うわあッ！
それすごいですッ♡」



「じゅるりッ♡れろッ♡
んちゅ♡んぽ舌でれろれろ
転がされるのどう？♡」

ちゅぽ♡

グロッ

♡る♡

れろ♡

グロッ

ちゅぽ♡

「あッ♡あッ♡
お姉さんの舌、あつたかくて
気持ちよすぎますッ♡」

ぽゅん♡
ぽゅん♡

ぽゅん♡
ぽゅん♡

ぽゅん♡

「ほらっ♡
遠慮しないでいいから
あたしの口に出してっ♡」

しゃほっ♡

グロッ

んっ♡

れっ♡

グロッ

しゃほっ♡

「あ、はいっ♡
お姉さんの口の中に出ちゃいますっ♡」

おしゃん♡
おしゃん♡

おしゃん♡
おしゃん♡

おしゃん♡
おしゃん♡



「んっぶはあ♡…んん♡」
「んっ♡」

「はあ♡はあ♡」
「すさ♡あ♡た♡お姉さんの口」
「すさ♡あ♡た♡か♡か♡た♡です♡」

「んっ♡」



「すごい、まだ勃ってんじゃん！
次はおまんこに挿れてみようか♡」

♡ググ♡

「えっ!?
ま、まだやるんですか!」

グググー♡



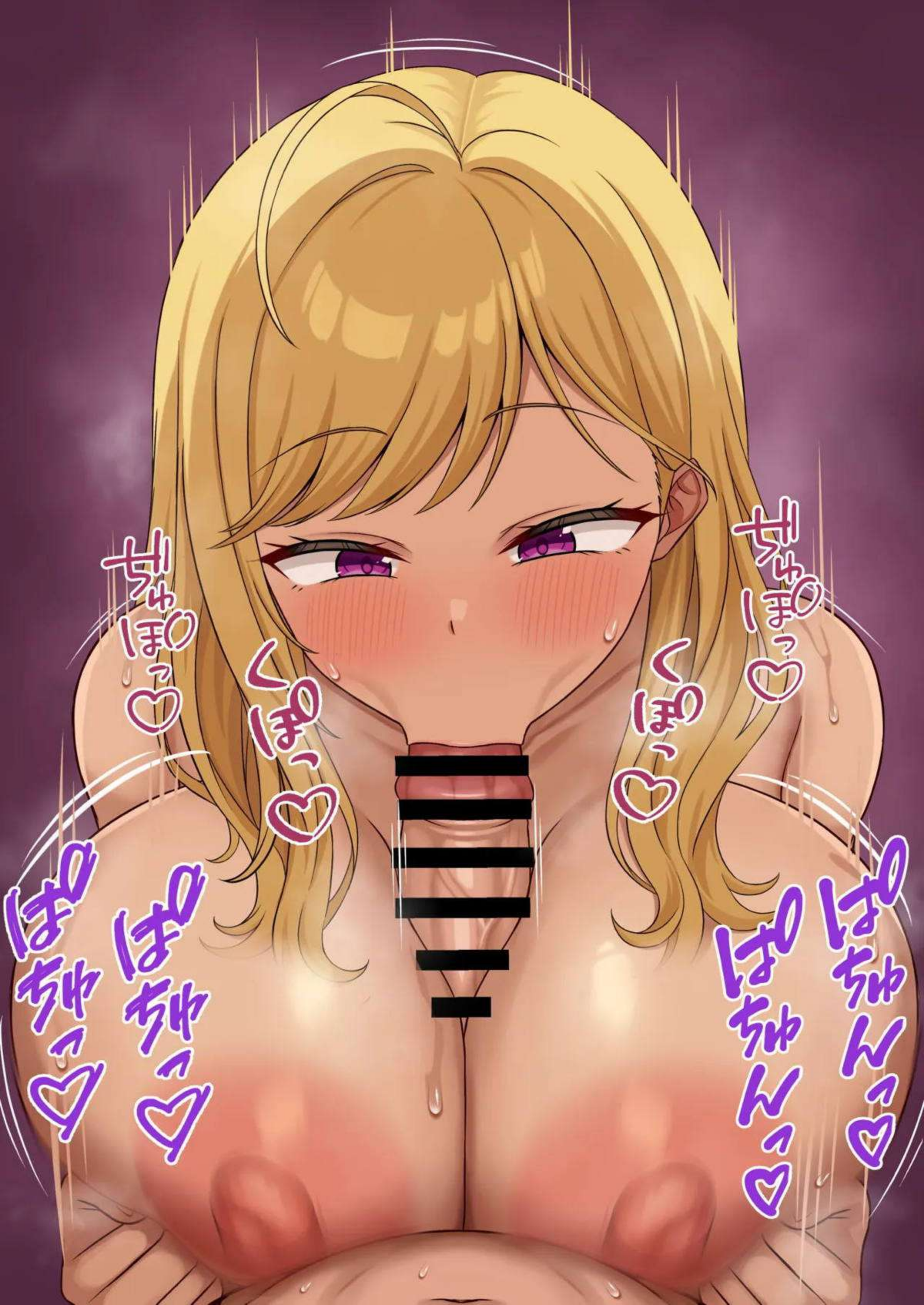


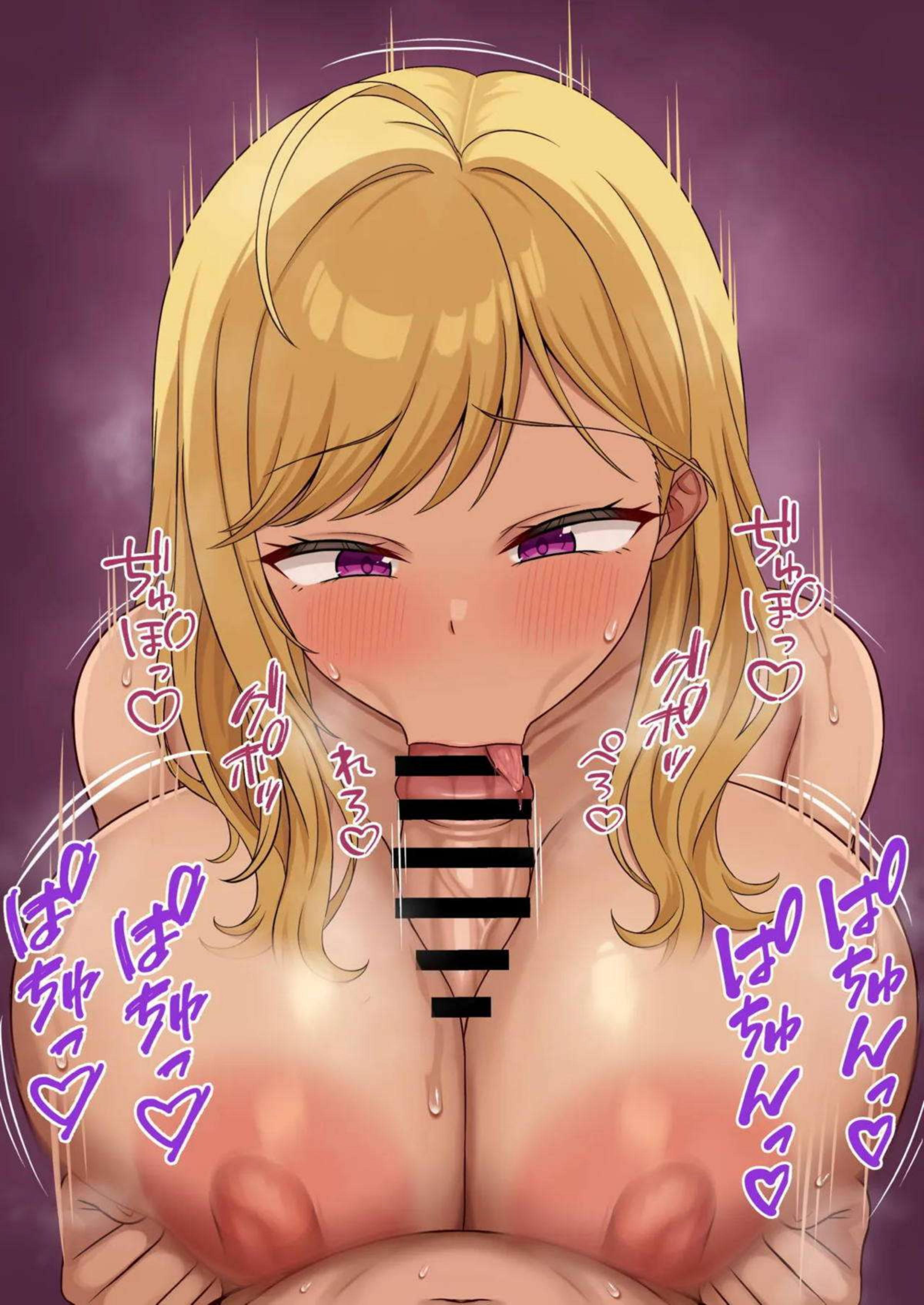


ムキムキ









ちゃほっ♡

カホッ

れろ♡

カホッ♡

ちゃほっ♡

ほっ♡
ほっ♡
ほっ♡

ほっ♡
ほっ♡
ほっ♡

